



府中刑務所における 出所者の住居の確保等に係る 現状と課題について

府中刑務所 分類審議室
審査・保護統括 棟近 展行

- 再犯防止としての住居の確保
- 府中刑務所の実情と住居確保の取組
- 住居の確保を含む社会復帰支援事例等



再犯防止としての住居の確保

刑務所入所者、出所者の居住状況

◆刑務所に入所してきた者のうち、犯行時住居不定である者の割合（令和4年）

- ・再入者の住居不定者…20.7%
- ・初入者の住居不定者…13.5%

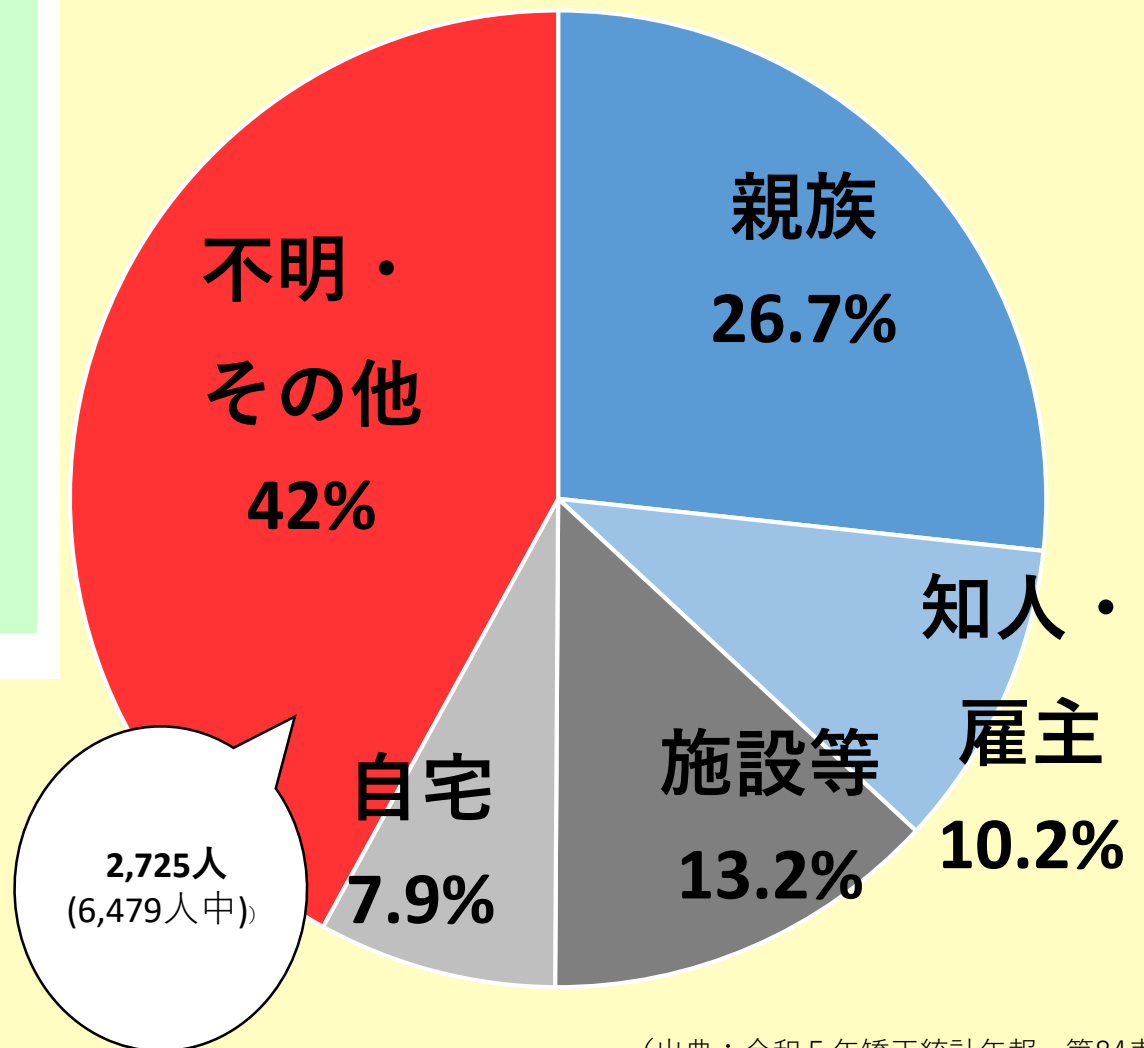
（出典：令和5年版犯罪白書
5-3-5図データの男女合算割合）

刑務所に再び入所した者の約2割が
犯罪時に住居不定の状況であった。

刑事施設満期釈放者のうち
4割以上が適当な帰宅先がない
まま出所している。

◆刑事施設満期釈放者の帰宅先（令和4年）

※刑の一部執行執行猶予者を含む



（出典：令和5年矯正統計年報 第84表）

刑務所出所者等に対する受け皿等の確保

■住宅セーフティーネット制度

• 住宅確保要配慮者

→生活困窮者，高齢者，障害者，子どもを育成する家庭のうち，
生活や住宅に配慮を要する者



国土交通省令
改正により

「**刑務所出所者等**」が新たに「住宅確保要配慮者」のタイプの1つとして
含まれることになった（平成29年10月改正）。

→刑務所出所者等の出所後の住居の確保に向けて，国土交通省，厚生労働省
と緊密に連携して推進していくため，

「**住まい支援の連携強化のための連絡協議会**」を設置。

第一次再犯防止推進計画に基づく取組・ 第二次再犯防止推進計画

住居の確保

第一次推進計画に基づく主な取組

① 更生保護施設及び自立準備ホームにおける受入促進等

○ 更生保護施設

- ・ 刑務所出所者等を年間約8,400人保護
- ・ 高齢・障害者、薬物事犯者等に対する処遇のための専門スタッフの配置
- ・ 更生保護施設退所後の継続的な支援の実施

○ 自立準備ホーム

- ・ 刑務所出所者等を年間約1,900人保護

② 居住支援法人と連携した住居確保支援

- 「住まい支援の連携強化のための連絡協議会」の開催 (R2～)
- 刑事司法関係機関等による居住支援協議会への参画

主な成果

○ 帰るべき場所のない刑務所出所者の数



今後の課題

- ・ 更生保護施設や自立準備ホームの受入れ・処遇機能の強化
- ・ 居住支援法人との連携強化
- ・ 更生保護施設退所後等の地域社会での定住先の確保

第二次推進計画

- 更生保護施設等の受入れ・処遇機能の充実強化
- 地域社会における定住先の確保

・ 更生保護施設における、地域社会での自立生活を見据えた処遇（福祉へのつなぎ、薬物依存回復支援、通所・訪問支援等）を行うための体制整備（更生保護委託費の構造の見直しに向けた検討等）の推進。（施策19,20）

・ 住居提供者に対する不安軽減に向けた取組の実施。見守りなど要配慮者への生活支援を行う居住支援法人との更なる連携方策の検討。（施策22）

・ 改正後の更生保護法に基づく、矯正施設在所中から、満期出所後直ちに必要な措置を受けられるようにするための調査・調整の実施。（施策25）



府中刑務所における 住居確保の取組



出所後の住居確保の取組

【全被収容者】

- ・仮釈放を見据えた更生保護官署と連携した生活環境調整

【福祉的支援対象者】

- ・東京都、地域生活定着支援センター等と連携した特別調整
- ・福祉専門官等による独自調整

【満期釈放予定者】

- ・収容中の更生緊急保護の申出
- ・出所時：乗車保護等による帰住予定地への引継ぎ

円滑な社会復帰のために-福祉的支援

●対象者

高齢者、疾病のある者、障がい者等

釈放後に福祉サービスへとつなげるために

- 1 多機関と連携して行う福祉的支援（特別調整）
東京都、地域生活定着支援センター等と連携し、
釈放後の福祉施設等への入所や、生活保護等の手続を支援する。
- 2 当所独自に実施する福祉的支援（独自調整）
帰住先の確保、福祉事務所等との連絡調整
福祉支援についての指導助言

その他釈放時の保護として衣服等の提供、公共交通機関乗車時の付き添い等

●専門スタッフ

福祉専門官（常勤） 3 名、
社会福祉士（非常勤） 2 名、精神保健福祉士（非常勤） 1 名

帰住先の状況

更生保護施設

自立準備
ホーム

無料低額
宿泊所

簡易宿泊所

養護
老人ホーム

有料
老人ホーム

サービス付
高齢者向け住宅

救護施設

更生施設

医療機関

障害者入所
施設

グループ
ホーム

民間アパート

ホームレス
自立支援施設



ご清聴ありがとうございました

今後とも矯正行政への御理解と
御協力を賜りますよう、よろしく
お願いいたします。